

お知らせ版

お知らせ 笑顔で新年を迎えるために 年末年始の火災予防 & 交通事故防止

年 年末年始の慌ただしい時期を迎え、火に対する注意がおろそかになりがちです。空気が乾燥し、火災が発生しやすくなっていますので、火の取り扱いには十分気を付けましょう。

また、毎年この時期は、夕暮れ時から夜間にかけて交通事故が多発します。交通ルールを守り、ドライバーのみなさんは安全運転に努めましょう。

☎ 住民生活課住民防災係 ☎ 585-2116

お知らせ 粗大ごみ収集日と ごみの出し方

町による粗大ごみ収集日 **1月9日(水)、23日(水)**

粗 大ごみを出すときは、収集日の前日（平日の午前8時30分から午後5時15分）までに、品目・数量・ごみ置場の番号を住民生活課へ連絡ください。受付の無いものは回収できません。

☎ 住民生活課住民防災係 ☎ 585-2116

ごみの出し方のルールを守ってください

- ・ごみ袋には名前を書いて出してください。
- ・プラスチックのごみ袋には、水洗い等で簡単に汚れが落ちたものだけを入れてください。汚れがあるものは「もやせるごみ」として出してください。
- ・ごみ置場にごみを出す際は、必ずネット等をかけるなどして、カラス等がいたずらしないよう注意してください。

お知らせ 猫の適正飼養について考えましょう

①猫の「室内飼い」をすすめています

- ・交通事故、感染症、迷子、予期せぬ繁殖…屋外には危険がいっぱい。
- ・ふん尿被害、花壇を荒らす、爪で車を傷つけるなど、ご近所に迷惑を掛けている恐れもあります。
- ・災害時に同行避難ができるように室内で飼いましょう。

②所有者明示をしましょう

- ・迷子札やマイクロチップにより、迷子時や災害時に備えましょう。

③不妊去勢手術を受けさせましょう

- ・猫は繁殖力が強く、年2～4回、1回に4～8匹出産することもあります。
- ・メスの子猫は生後4～12か月で繁殖、オスの子猫は生後8～12か月で交尾可能になります。
- ・手術をすることで、マーキング（尿スプレー）や発情などを防ぐことができ、飼いやすくなります。

④野良猫に餌を与えた結果、不幸な子猫が生まれるケースが増えています

- ・野良猫に餌を与えている方は、その猫の管理者（飼育者）となります。猫に不妊去勢手術を受けさせ、ふん尿の後始末は管理者が責任を持って行い、まわりに迷惑をかけるないようにしましょう。



ペットは マナーを守って 飼育してください

- ・犬などのペットを散歩させる際には、ビニール袋等を持参し、フンは放置せずに必ず持ち帰って、飼い主の責任で処理してください。
- ・飼い犬を迷子にさせないでください。鑑札、注射済票番号を装着することで、飼い主が分かります。
- ・ペットが逃げてしまったら、保健所、役場、警察等へすぐ連絡しましょう。